



2018年9月11日

各 位

株 式 会 社 プ ロ ス ペ ク ト  
代表取締役社長 カーティス・フリーズ  
(コード番号：3528 東証第2部)  
問い合わせ先 代表取締役常務 田 端 正 人  
電 話 番 号 0 3 ( 3 4 7 0 ) 8 4 1 1 ( 代 表 )

### 木質ペレットプロジェクト共同投資に関するタームシート締結のお知らせ

当社は、2018年5月28日に「木質ペレットプロジェクト共同投資に関する協力協定締結のお知らせ」で公表していた対象プロジェクトについて、2018年9月11日からロシアのウラジオストクで開催されております「東方経済フォーラム」において、当社が推進する再生可能エネルギー事業の一環として、以下の通り、当初年間生産量9万トン、更に50万トン規模への拡大を想定する木質ペレット生産事業に関して、ロシア Russia Forest Products (第2項参照、以下、「RFP」といいます。)グループ、Russia Direct Investment Fund (ロシア直接投資基金、第3項参照、以下、「RDIF」といいます。)および Russia-Japan Investment Fund (第4項参照、以下、「RJIF」といいます。)と共同投資に関するタームシートを新たに締結致しました。

当社は、本プロジェクトは将来のわが国のバイオマス発電の燃料供給において極めて重要な意義をもつものと考え、具体的なプロジェクト化に注力してまいります。

### 記

#### 1. プロジェクトの概要

##### A. 第一プロジェクト

プロジェクトの種類	木質ペレット生産プロジェクト
生産量	年間90,000トン、年間135,000トンに拡大
場所	極東ロシア林業クラスター
建設期間	2018年5月から2019年の秋まで
資金調達	ジョイントベンチャーへの共同出資および貸付
販売	2019年から生産されるペレットは100%日本向けに輸出される予定

##### B. 第二プロジェクト

プロジェクトの種類	木質ペレット生産プロジェクト
生産量	年間最大500,000トン
資金調達	ジョイントベンチャーへの共同出資および貸付
販売	非産業用木材や廃材を原料とし、日本市場への輸出を目指す。

2. RFP グループについて

RFP グループは、極東ロシア最大の林業事業者で、ロシア全体でも最大手の 1 社です。木材の伐採から加工まで総合的にカバーする企業群で構成され、450 万ヘクタールの森林伐採権を保有しています。産業用木材の年間伐採量は 230 万立方メートル超であり、ロシア開発銀行と共同でハバロフスク地方アムルスクに極東最大の複合木材加工施設を建設中です。なお、主な株主は RDIF などです。

3. RDIF について

RDIF（ロシア直接投資基金）はロシアの 100 億米ドル規模の政府系ファンドで、有望なロシア企業に直接投資しております。

4. RJIF について

RJIF は、日露政府系金融機関である RDIF と、株式会社国際協力銀行（Japan Bank for International Cooperation）の子会社である株式会社 JBIC IG Partners によって、2017 年 8 月に設立され、日露経済協力の発展に寄与する企業およびプロジェクトに投資し、リターンを生み出すことを目指す投資ファンドであり、共同投資枠組みを通じて、主にロシア企業に投資し、日露経済協力を発展させていくことを目的としております。RJIF は、RDIF と JBIC から総額 10 億米ドルのコミットメントを得て、RDIF と共同で投資を行っております。RJIF は両国の経済協力を深化させるような投資案件に注力していくことを表明しております。

5. 参考

RDIF のプレスリリース

[https://rdif.ru/Eng\\_fullNews/3404/](https://rdif.ru/Eng_fullNews/3404/)

6. 今後の見通し

本件による当連結会計年度の業績に与える影響については、軽微であると見込んでおります。

以上